



第190回企画展

ひな こ ぎれ
雛と古裂

— 押絵と創作人形 —

平成27年

2月14日(土) ~ 4月3日(金)

開館時間 午前9時~午後4時30分

休館日

3月末までは毎週月曜休館(月曜が祝日の場合は翌日休館)
4月より無休

入館料

一般:100円 小学生~大学生:50円(土日は小・中学生無料)

※雛人形の保護のため、館内は暖房をつけておりません。暖かい服装でお越しください。

酒田市立資料館

SAKATA CITY MUSEUM

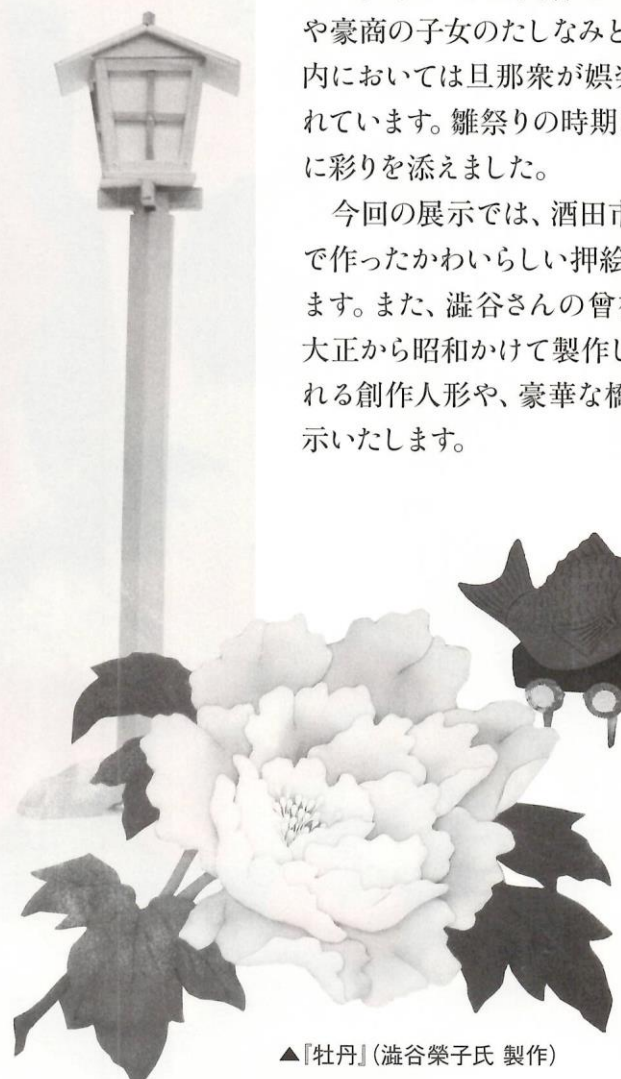
雛と古裂 — 押絵と創作人形 —

幕末から明治にかけて、押絵は京都をはじめとして秋田や松本など、全国各地で盛んにつくられました。武家や豪商の子女のたしなみとして流行した押絵ですが、庄内においては旦那衆が娯楽として製作していたともいわれています。雛祭りの時期には、色鮮やかな押絵が雛段に彩りを添えました。

今回の展示では、酒田市出身の澁谷榮子しぶや えいこさんが古裂で作ったかわいらしい押絵を、庄内押絵と共にご紹介します。また、澁谷さんの曾祖母にあたる久村やえさんが大正から昭和にかけて製作した、どこか懐かしい魅力あふれる創作人形や、豪華な橋本家のお雛様もあわせて展示いたします。



▲「白井権八」(久村やえ氏 製作)



▲「牡丹」(澁谷榮子氏 製作)

▲押絵(資料館蔵)

▶押絵(資料館蔵)



協力者一覧

久村純一氏、澁谷榮子氏、国立国会図書館

Access Map



次回企画展

第191回企画展

酒田駅100周年記念展

平成27年4月8日(水)～6月22日(月)

お問い合わせ

酒田市立資料館

〒998-0046

山形県酒田市一番町8番16号

TEL/FAX: 0234-24-6544

E-mail: sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp